

解説

右の図のように、㊸～㊵とおきます。

まず㊸にあてはまるのは、6だとわかります。

$$\begin{array}{r} 4 \quad \boxed{\text{㊸}} \quad \boxed{\text{㊹}} \quad \boxed{\text{㊺}} \quad \boxed{\text{㊻}} \\ - \quad \quad \boxed{\text{㊼}} \quad \boxed{\text{㊽}} \quad \boxed{\text{㊾}} \quad \boxed{3} \\ \hline 3 \quad 3 \quad 3 \quad 3 \quad 3 \end{array}$$

のこりの数の $\boxed{1}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{5}$ ,  $\boxed{7}$ ,  $\boxed{8}$ ,  $\boxed{9}$ を使って、差が3になる組み合わせを考えましょう。

①くり下がりのないとき  $\boxed{8}-\boxed{5}$

$$\begin{array}{r} \boxed{8} \\ - \boxed{5} \\ \hline 3 \end{array}$$

②くり下がりが1回あるとき  $\boxed{2}-\boxed{9}$ ,  $\boxed{1}-\boxed{8}$

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \\ - \boxed{8} \\ \hline 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} \boxed{2} \\ - \boxed{9} \\ \hline 3 \end{array}$$

③くり下がりが2回あるとき  $\boxed{1}-\boxed{7}$ ,  $\boxed{2}-\boxed{8}$

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \quad \boxed{2} \\ - \quad \boxed{7} \quad \boxed{9} \\ \hline 3 \quad 3 \end{array}$$

ここで、 $\boxed{5}$ のカードは①のくり下がりがないときの $\boxed{8}-\boxed{5}$ でしか使えませんので、 $\boxed{8}-\boxed{5}$ は決まりですね。そうすると、②のくり下がりが1回あるときの組み合わせは $\boxed{8}$ のカードがもう使えないので $\boxed{2}-\boxed{9}$ で決定。あと残っているカードは $\boxed{1}$ と $\boxed{7}$ なので、③のくり下がりが2回ある場合として $\boxed{1}-\boxed{7}$ を組み合わせます。

では、あてはめてみましょう。㊹と㊽はくり下がりのない $\boxed{8}-\boxed{5}$ 、㊺と㊾は1回くり下がる $\boxed{2}-\boxed{9}$ 、㊼と㊾は2回くり下がる $\boxed{1}-\boxed{7}$ を組み合わせると完成しますね！

答え

$$\begin{array}{r} \boxed{4} \quad \boxed{1} \quad \boxed{2} \quad \boxed{8} \quad \boxed{6} \\ - \quad \quad \boxed{7} \quad \boxed{9} \quad \boxed{5} \quad \boxed{3} \\ \hline 3 \quad 3 \quad 3 \quad 3 \quad 3 \end{array}$$